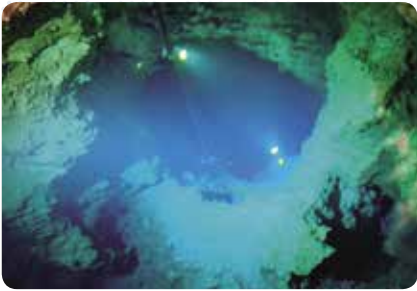


# 歴史と風景を感じる、魅力いっぱい岩手の3つの旅

ファン例1

## 震災学習コース

くずまき高原で食と命を学ぶ酪農体験後、三陸鉄道に乗って田野畑へ。被災地の現状を知り、三陸ジオパークで5億年におよぶ大地のなりたちを学ぼう。



**龍泉洞** (岩泉町) 日本三大鍾乳洞の一つ。水の透明度が高く、第3地底湖の美しさは必見です。名水の地としても有名。



**北山崎** (田野畑村) 高さ200メートルの断崖が続く迫力と美しさ。自然の雄大さを体感できます。



**三陸鉄道北リアス線** (久慈駅～宮古駅) 三陸沿岸を走るローカル線。第三セクター鉄道の第1号として、1984年に運行が開始された。

1日目

東北新幹線 バス・5分  
いわて沼宮内駅 >>>

道の駅石神の丘・石神の丘美術館 (昼食・見学) >>>

バス・40分

くずまき高原牧場 (牧場体験・宿泊) >>>

2日目

くずまき高原牧場 (牧場体験・宿泊) >>>

バス・90分 >>>

三陸鉄道久慈駅 >>>

震災学習列車・65分

三陸鉄道田野畑駅 >>>

バス・15分

北山崎 (三陸ジオパーク見学・昼食) >>>

バス・55分

龍泉洞 >>>

バス・150分

盛岡市近郊 (つなぎ温泉・宿泊) >>>

3日目

盛岡市近郊 (つなぎ温泉) >>>

バス・15分

盛岡手づくり村 (見学・体験) >>>

バス・30分

盛岡市内自主散策 (昼食自由) >>>

盛岡駅集合 >>>

★3泊4日の場合、もう1日は、もりおか広域エリアのおすすめスポットを巡ると、さらに充実！

### 三陸ジオパーク



白亜紀宮古層群

#### 三陸地域の大地のなりたちを学ぶ

「ジオパーク」とは、地球や大地(GEO)に親しみ、ジオを学ぶ旅を楽しむ公園(PARK)のことです。「三陸ジオパーク」は、青森県八戸市から宮城県気仙沼市までの沿岸16市町村で構成、48カ所がジオサイトとして指定されています。

三陸地域の大地は、5億年におよぶ長い歳月をかけてできあがりました。そのなりたちを間近に見て触れることができるのが三陸ジオパークの特徴です。例えば、田野畑村のハイベ海岸。白亜紀(約1億14万年前)の地層が残り、化石の宝庫で、学術的にも価値の高い場所です。また、三陸地域に人々が住み、まちをつくり、いまでも残る産業は、大地と密接な関係があります。ジオを通して、三陸地域の歴史を学ぶこともできます。

### 世界遺産平泉



毛越寺大泉が池

#### 戦のない仏国土の建設を目指して

平泉が「世界遺産」に登録されたのは、2011年6月。東日本大震災から復興へ歩み始めたわたしたちに明るいニュースでした。

前九年合戦・後三年合戦を生き延びた藤原清衡は、江刺豊田館から平泉へ本拠地を移しました。戦を経験した清衡は、戦の犠牲になったあらゆる生き物を慰霊し、戦いのない平和な国を築こうとしました。その初めとして1105年に中尊寺の造営に着手。その後、毛越寺などの寺院も建立され、仏教に基づく理想世界の実現を目指すための政治が行われ、一大都市が築かれました。しかし、1189年に源頼朝による奥州征伐で滅亡。その繁栄と没落は、俳人・松尾芭蕉が「夏草や つわものどものが 夢の跡」と歌うなど、後世の文化人にも影響を与えました。